



おおねじめ

昭和59年8月号

№.379

町の人口（8月1日現在）

男 4,420 人

女 4,912 人

計 9,332 人

7月1日より11人増

発行 肝属郡大根占町役場 題字町長



暑さをぶっとばせ！

ぎおん祭り (関連記事3ページ)

七月二十二日、ぎおん祭りで町内が一日中にぎわいました。これは本町の商工会青年部が主催して行われ、各商店の繁昌を祈願する神事のあと、稚児を乗せた山車や青年団、商工青年部のかつぐみこし、が午後一時八坂神社前を出発。ワッショイ、ワッショイと威勢よいかけごえに水が掛けられ、祭りもクライマックスに達しました。そのあと、大根占小学校プラ



にぎやかに出発する山車



大根占小鼓笛隊

みこし、おどり連、花火大会でにぎわう

ぎおん祭り

スバンドを先頭に商工会婦人部を始め、八団体(二〇〇人)の踊り連のバレードがこの祭りに花を添えました。いっぽう、舞台では大根占中学校の吹奏楽や各流派の踊り、子どもを楽しませる「ぬいぐるみショー」、二百円に夢を託す抽選会などの催しが行われました。そのあと、九時三〇分から夜空に開く大輪の花火やしかけ花火を観

て、「ワーきれい」との歓声が花火のあがるたびに聞こえていました。

稚ガニ(ガザミ)六千匹を放流

大根占漁協



大根占漁協(染川金蔵組合長、八十七人)では七月十一日十ミリに

育ったガザミ(ワタリガニ)の稚ガニ約六千匹を神之浜海岸と鳥浜海岸の沖合百メートルに放流いたしました。これは栽培漁業の展開を図るために行われるもので、先般七月六日、垂水養殖センターより稚ガニ(二ミリ程度)約三万四百匹を引き受け、漁協で約一週間の中間育成を行ったあと、放流のはこびとなりました。



「太くくなれよ」と放流されるガザミ



中間育成で10ミリになったガザミ

ちこつちで取れるようになるでしょう。またこれらが大きくなるまでは保護しますので、捕ったりしないようご協力ください。へ漁協からのおねがい。水イカやカニ、タイ類など十五センチ未満は取らず海に返してやりましょう。

り上げたうえで、健康食品や羽根ぶとんなど高価な商品を買って、大豆、砂糖などの取引について電話などでしつこく契約を迫られたり(商品の先物取引)、商品や契約を知らないお年寄りに消火器や白あり駆除、健康食品等について使用期限がすぎている、身体に効くとかいったような売り方をして訪問販売が多くなっています。十分気を付けましょう。

訪問販売・先物取引などにはくれぐれもご注意!

命を守るのがそんなに面倒くさいのですか

シートベルトの着用たったの三割弱

「車を運転中、崖から転落して三回転し、車が逆さまになって止まった時には、宙つりの状態でした。でも、シートベルトを締めていたおかげで、ほとんど衝撃がなく、肩にかすり傷を負っただけ。生きていられたのが信じられません」シートベルトを締めていたおかげで、命が助かったほんの一例です。シートベルトは、車を運転するときの「命綱」——しかし、着用率はまだまだ低く、ドライバー十人中三人にも満たない、という嘆かわしい実情です。そして、「自動車乗車中の死者の九八%が、シートベルトをしていなかった」(警察庁調査という見逃せない結果も報告されています)。



三秒のゆとりが命を救う
「シートベルトなんて面倒くさい」「きゆうくつだ」「安全運転をしているから大丈夫だ」というのが、敬遠される主な理由ですが、シートベルトの着脱は、ほとんどがワンタッチ式。ほんの二、三秒もあればすむことなのです。

では、車が衝突したときのシヨックは、どのくらいになるのでしょうか。時速二〇キロで固定壁にぶつかった場合、そのシヨックはドライバーの体重の六倍以上といわれています。たかが二〇キロのスビード、そのくらいなら腕や足で支えられるという人がいるかもしれませんが、しかし、腕や足で支えられる力はせいぜい体重の二倍から三倍。とても、自分の腕や足だけで、命を守りきれものではありません。そんなときに、あなたの命を守るために威力を発揮するのがシートベルトです。きょうから徹底したいものです。

農地の有効利用を図るために農地銀行

農地銀行が発足して三年目になります。

この農地銀行は農地の有効利用をはかるために土地の貸借を仲介しようとする制度です。この制度を利用されまると農地流動化奨励金の対象となりますので農地銀行を通じて貸付されますようお願いいたします。

農地流動化奨励金交付事業

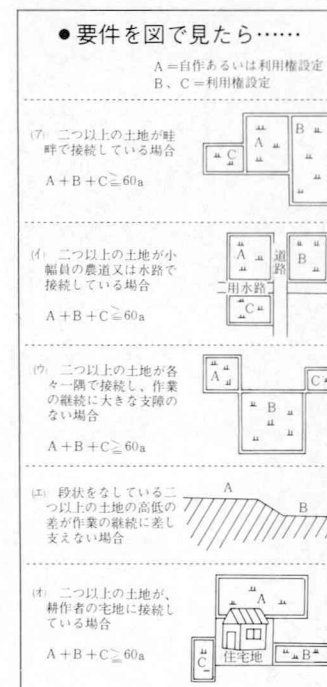
国は農地の有効利用を促進するため、中核農家の育成と規模拡大によって経営の安定を図り、また、賃借権を結んだ貸手(地主)には農地流動化奨励金を交付してきました。

中核的担い手要件

この制度は昭和五十四年から五十八年度で終了する予定でしたが、今後もこの制度を推進するために昭和五十九年度から六十三年度まで実施延長することになりました。その交付要件は次のとおりです。

流動化奨励金の交付対象は五十八年度から、中核的担い手に貸付けたものに限定されます。① 市町村が定める農用地利用増進事業実施方針の中で定められた利用権の設定等を受ける者の備えるべき条件を満たす農家

② 近い将来①に該当することとなると市町村長又は農業委員会が認めたもの
③ その他地域の農用地等の集団化と有効利用を図るため特に必要があると市町村長又は農業委員会が認めた者



面的集積要件

賃借権の設定を受けることにより、中核的担い手の耕作する圃場がおおむね60a以上の団地となる必要があります。賃借権設定の農用地等の一筆あるいは地続きの面積がおおむね60a以上の場合はもちろん、中核的担い手が従来から耕作している圃場を含めておおむね60a以上の団地になる賃借権の設定の場合でもよいわけです。

●流動化奨励金交付要件一覧表●

交付要件(貸付期間)	奨励金の額(10a当たり)	新規の貸付要件	更新(再設定)の貸付要件
3年以上～6年未満	農地 10,000円 採草放牧地・未墾地 2,000円 農地 期間借地 5,000円	(1) 中核的担い手への貸付(たことがない農用地等、かつ面的集積(おおむね60a以上)を満たす場合)	
6年以上～10年未満	農地 20,000円 採草放牧地・未墾地 4,000円 農地 期間借地 10,000円	(1) 中核的担い手への貸付 (2) 奨励金の交付対象となつたことがない農用地等	(1) 中核的担い手への貸付 (2) 面的集積(おおむね60a以上)を満たす場合
10年以上	農地 30,000円 採草放牧地・未墾地 6,000円 農地 期間借地 15,000円	(1) 中核的担い手への貸付 (2) 奨励金の交付対象となつたことがない農用地等	(1) 中核的担い手への貸付 (2) 面的集積(おおむね60a以上)を満たす場合

本町から百四十人参加！

郡民体育大会

七月二十二日、郡民体育大会が東串良町で開かれ、本町も約百五十人の選手・役員が参加して行われました。

また、会場は各競技ごとに分散し、東串良町運動競技場ではバレー、ゲートボール、陸上等が行われ熱戦がくりひろげられました。その結果、テニス男女優勝、弓道二位、バレーボール男女三位、各種目も健闘しましたが、総合五位という成績でした。



がんばった女子バレー

郡民体育大会を終えて……

社会教育課長 味園 敬一

雨天の下で郡民体育大会が東串良運動競技場で行なわれましたが、選手、大会役員、応援の住民の皆さん本場に有難うございました。各競技が分散しておこなわれ、それぞれ本町の選手の活躍がめだち、テニス男女優勝、バレーボール男女三位、弓道二位、各種目も上位に入賞ができた本町は総合五位という成績をあげることができました。これも選手皆さんのこれまでの努力と精進の成果であったと思います。本年度の郡民大会の反省として、大会への練習が短期間であ

郡民体育大会記録表

野	球	1位	9点	バドミントン	4位	5点
ソ	フト	3	7	剣	道	8
バレー(男)	3	7	弓	道	2	8
バレー(女)	3	7	柔	道	不	0
テニス(男)	1	9	陸	上	6	8
テニス(女)	1	9	ゲートボール	4	5	
卓球(男)	3	7				
卓球(女)	4	5				
合計				総合5位		88点

ったこと、練習の会場の確保ができず十分な練習ができなかつた。また陸上においては各種目選手の確保ができず、不十分な面が多く力を発揮できなかったことが反省させられます。来年度は本町が郡民体育大会の開催町となっておりませんが今後、開催まで運動公園の整備が早急となります。また公園内に必要な施設の設置等、各種目の会場の確保など多くの問題が山積しておりますがこれらの問題を解決し、肝属郡内の選手の方が十分力を発揮できるように今後、町をあげて準備をしなければなりません。来年度は大根占町民の総意を結集して有意義な大会になるよう住民の皆様のご理解と御協力をお願いいたします。

緑陰読書

- 日時 昭和59年8月26日 雨天中止
午前9時から午後2時まで
- 場所 松崎海岸キャンプ場(錦江園裏)
- 内容 親子読書、紙芝居、宝さがし
- 参加者 単位子ども会で教委に申し込みください。

夏休みふるさと大会

＝ふるさとを興す高校生＝

- 活動内容 奉仕作業、レクリエーション、スポーツ
- 主催 町高校生父母連絡協議会、町教委
- 日時 昭和59年8月19日(日) 雨天体育館
午前9時から午後4時15分まで
- 会場 町総合運動公園

俳句

会員近詠

大根占町文化協会俳句同好会
体操の児等に散りくる花柳

夕やみの沼の水面に螢とぶ
愛甲 充

梅雨晴れて星屑青き夜となりぬ
池田 木花

六月や素肌に藍の香り着る
上久保 睦

六月の滝はたばしる谷間かな
逆瀬川綾子

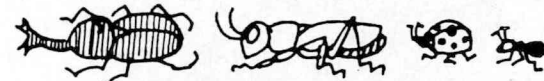
飛び交ひて雨をよるこぶ夏燕
迫田 大麓
六月や宵の一刻浜に歩す
中村 尚幸
学びやの棟の花のなつかしく
原口マサ子
遺骨抱き棟の花の門に入る
前田ミカサ
花菖蒲静かに垂れて蝶遊ぶ
山元 楠風
燕の仔巣立ちしあとの空かな
山元 秀女



親子で自然に親しもう

おもしろ昆虫採集

昆虫採集は楽しいもの。虫を追って走り回っていると、時間がたつのも忘れてしまいます。でも、捕虫アミがないと昆虫採集はできない、なんていっている人はいませんか。こんな方法でも虫は捕まえられるのですよ。



昆虫採集のコツ

- ☆捕虫アミ——あまり柄が長すぎるものは、かえって使いにくいよ。
- ☆チョウ——通り道があるので、待ち伏せして横からすくって捕ろう。
- ☆セミ——静かにアミをくり出して、飛び立つ直前をすくう気持ちで。木の幹にアミをかぶせても、横からすりぬけてしまうよ。

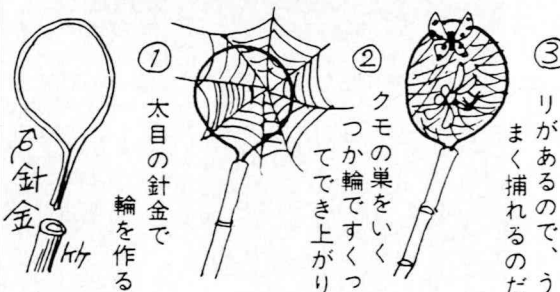


☆こうやって木をゆすると、カナブンなどの甲虫類が落ちてくるんだ。



- ☆バッタ——飛びはねて着地する時がねらい目。タイミングよくアミをかぶせよう。腕がよければ帽子でも捕れるよ。
- ☆カブトムシ——夕方、コナラ、クヌギの木にハチ蜜をぬって置いて、朝はやく行ってごらん。

クモの巣アミの作り方



素手でトンボを捕る方法



昔をしのぶ毛下入口

ふるさと伝説と民話



けおろし毛下部落の巻

半ヶ石より分かれた一族はさらに山奥に進み、半ヶ石部落より西方やく四キロの地で、武装を解き、頭髪を落して百姓姿に変装し、世をしのぶことになったという。この故事にちなみこの地を毛下と称するようになった。姓毛下を名乗った。現在部落の北方亀石ヶ迫に元屋敷といわれる台地があり、落人最初の居住屋敷跡であると伝えられる。むかしは禅宗の寺があったそう

だが、いつか荒廃し住居も南方やく五百メートルの現位置に移転した。さらに昭和十三年の肝付大水害で地形もかわり、昔の面影はなくなったと附近の人は語る。山林の中に無銘の墓石が二基あって、寺跡には宝物が埋めてあるとも伝えられる。

平家の子孫 いずれも毛下姓で昔は五戸あったが、現在の当主は次の人である。

毛下清文(毛下在住) 毛下ミサ
同 毛下長太郎 同 松坂満秀
同(元は毛下姓であったが、明治四十四年先代松坂清秀氏、松坂の人松坂休太郎の株を受く)

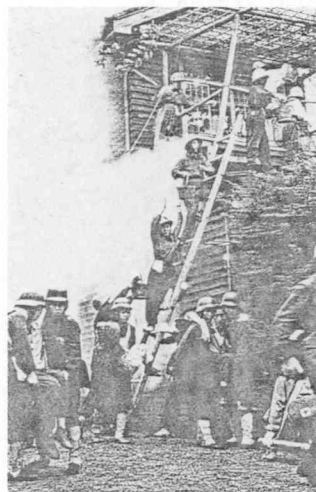
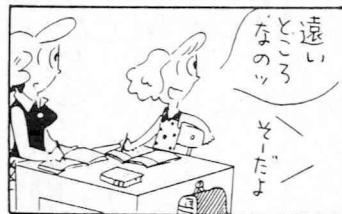
毛下盛秀(田代町平石に移住)

右の五家には祖先相伝の文書及び青銅の鏡鑑があったが現在はない。そのほか遺品は明治十四年十月二十六日、総本家(当主毛下清文)より出火し、部落が全焼したため古文書などは全部焼けた。しかし五家に鏡をご神体にした氏神がある。鏡の裏面右方に「平」の刻印がある。平家の子孫を証明する遺品として伝えられる。神鏡の径六・六センチ、高さ〇・四センチ、大火があつてから部落民は、こぞつて十月二十六日を「火のとぎ」と称して、当時を語り災厄をまぬかれる話し合いをしている。

毛下家の家紋は鳥の葉

さわやか 君

西村 宗



町をあげての防空演習

月日の経つのは、早いもので
す……。戦後四十年の歳月が流れ、私も六十の坂を越えてしまいました。

現在、高齢化社会、福祉国家といわれ、老人から保育児まで私達の町にも色々の施設ができてきて、本当に恵まれた時代になってまいりました。が終戦前を振り返ってみますと、若い青年は特攻隊として出撃し

て桜の花と散り、また、子ども、妻を残し今日もあの家に召集令状、明日は我が夫に召集令状で御国の為に戦場に立ち、我が町にもたくさん戦死者の方がございました。

また、大根占でも空襲警報のサイレンが鳴り、取る物も取りあえず壕の中に隠れておりました。あの時のサイレンの音は今だに忘れられません。また、留守を守る私達は壕掘りの作業の重労働、夜は壕の中で一夜を過ごす事もございました。

終戦特集

終戦日を迎えて……



母子会会長

前田 ハナ

食料は配給制、衣類はキップ制、どこに出かけるにも歩いて防空ズキンとモンペ姿、みなさまがたにも記憶にあられるかと思ひます。

私事ですが、主人が戦場に立ち、四才と三才の子どもの世話に母に頼み、今の農協に務めさせていただきました。また、毎日の食事は子どもに与え、私はサツマイモに小魚、小麦粉の代用食などですませていました。

本当によく耐えてきたものだと思いますが、遺族のみなさまの話にはまだ、子どもが生まれないう妊娠中に召集され、父親の顔も知らない子ども、また、結婚してまもなく戦死という公報を受けた方、広島、長崎の原爆の犠牲者となられた方々……本当に戦争は二度と起こしてはならない事であると思ひます。

私達母子会員にも苦しい境遇

をのり越えてこられた方がございます。

私の夫は運が良かったのでしようか。昭和十五年に召集で五年間服役致し、終戦の年無事帰ってまいりました。再び役場に奉職させていただきました。無事定年をむかえ、そして昭和四十八年他界いたしました。

戦死された御家族の方々には終戦日を迎えるたびに、当時の事を事新しく思い出されると思ひます。

ただ今、ありがたい恩給遺族年金などの恩恵を受け、また当時の幼い子どもさんも成長されまた孫達と一緒に暮しができます今日です。

私達は残す人生を母子会の組織の中で生きがいを見つけ、また、社会のために奉仕し、明るい町づくりに努めたいと思ひます。

母子相談・健康相談の開設

●母子相談

日時 毎月第二木曜日

午前九時十五分から十二時(受付九時十五分から九時三十分まで)

場所 町老人福祉センター

内容 身体計測・健康相談・育児相談

●健康相談

日時 毎月第一月曜日

午後一時から三時まで

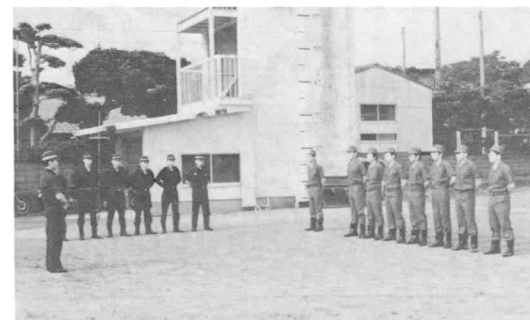
場所 老人福祉センター

内容 保健婦による生活指導食事指導など

母親といっしょに料理づくり
サンライフ親子栄養教室

7月7日、七夕の日に神川中学校で女子生徒とその母親を対象とした、サンライフ親子栄養教室が開かれました。

指導は町栄養改善グループの番園キミ子さんと皆倉厚子さん。この日はスパゲティの卵ソースかけとホイルケーキに挑んだ結果、日頃お手伝いしているせいか手際よくできました。とくに、ホイルケーキはカステラ風味でチーズの塩味がよく好評を拍しました。



役場職員消防隊が結成される

7月3日役場職員の中から精鋭10人が選ばれ、役場職員消防隊が結成されました。

その結団式が7月10日南部消防署で行われました。この日は号令のかけ方などの規律訓練を習い、やがては小型ポンプ操法や自動車などいつでも出動できるような体制を取り、独立した消火活動機関として町民の期待にこたえるようがんばってゆくとのことです。

商工会の夜間相談

夜間相談日 毎月第1・第3火曜日

相談内容 経営、税務、金融、その他

対象者 地区内商工業者(会員非会員は問わない)

相談相手 経営指導員2名

場所 大根占町商工会館相談室

時間 午後7時30分～午後9時

その他情報交換の場としても御利用下さい。

フ
オ
ト
ニ
ユ
ー
ス
炎天下の中で白熱のゲートボール

白玉杯と銘打った、コート落成記念大会が7月20日参加チーム27チームであらそわれました。

その中で老人の方々は照りつける太陽をもちともせず、黙々と戦いつづけ、結局大橋チームが城元チームを破り、念願の初優勝を飾りました。



みんな力をあわせて側溝を清掃

木場公営住宅では自分の住んでいる所はきれいにと、十数年前から毎週水曜日は清掃の日と定め午前8時30分から側溝の清掃や草刈りを住民全員で取りかかっていらっしゃいます。この習慣は誰れが最初に始めたというわけではなくて、みんながそれとなしに始ったとのこと。いいことはつづけてほしいですね。

東京消防庁消防官の募集

- 試験日及び一次試験…10月4日
- 場所 鹿兒島市
- 受験資格 昭和30年4月2日以降
- 受験申込期間 昭和59年9月5日から昭和59年9月10日まで
- (1)申込期間 昭和59年9月10日まで
- (2)申込場所 東京都千代田区大手町1丁目3番5号 東京消防庁人事課 番5号

◎詳しくは役場総務課におたずねください。

戸籍に関する情報は ホームページ上では 掲載していません

八月は町県民税二期の納期です
国保税二期

善意

町社協へ

社会福祉事業に役立ててくださいと次の方々から、香典返しにかえ寄付がありました。厚くお礼申し上げます、故人のごめい福を祈ります。

遺族名 故人名 部落名

毛下 清徳 春江 川南
北 光弘 ハナエ 京町
内村 スミエ 政春 鳥二区
大野 清治 清彦 京町
川前 興二 ミオマツ 本町
松元 スエ 辰江 神二区
米満 フミ子 清蔵 牧原

神川小学校二年生、前野トモ子さんから拾得金期限経過返還金の特志寄付金としていただきました。

広報紙の謝礼

福岡県大野市在住の
山下 雄二さんから金一封
山口県長門市在住の
前川 友吉さんから金一封
愛知県一宮市在住の
今熊 藤良さんから金一封

心配ごと相談

- 内容 (1)日常生活の相続、境界、借地、金銭など
(2)行政の苦情 (社会福祉、道路公害、税金など)
- 相談場所 町老人福祉センター
- 相談場所 毎週木曜日 午前九時から正午まで (※個人の秘密は絶対厳守いたします)

福岡県行橋市在住の
木場 利則さんから金一封
東京都久留米市在住の
宿利原 保さんから金一封
東京都杉並区在住の
岩元 定雄さんから金一封
平塚市在住の
北 逸雄さんから金一封
伊丹市在住の
友金 郁子さんから金一封
富田林市在住の
鮎川 勉さんから金一封
都城市在住の
平原 克さんから金一封
奈良県桜井市在住の
上鶴スエギクさんから金一封
高槻市在住の
白川 修さんから金一封
高槻市在住の
瀧田 春吉さんから金一封